東レエンジニアリング西日本は、Engineering と Maintenance の技量を武器に、 安全で高品質な製品を提供できる安定成長企業を目指します。

# 2024年1月 年頭安全祈願

各事業場(所)において、それぞれ地元の神社、寺院に参拝 し、年頭の安全祈願を行いました。

滋賀では社長、役員と安全衛生委員会メンバーが建部(たけべ)大社に、愛媛では愛媛事業場と松前事務所が合同で玉生八幡大(たもうはちまんだい)神社に、福井で三国成田山に参拝しました。石川では、元日に発生した地震とその後の余震の影響もあり、少し遅めの安全祈願となりましたが、白山比咩(しらやまひめ)神社に参拝することができました。



滋賀:建部大社

この一年、全従業員・関係者が健康で安全に働けるよう祈願するとともに、改めて労働災害ゼロ・ 交通事故ゼロ達成を誓いました。 (担当部署:安全管理部 Tel:077-534-0956)



愛媛: 玉生八幡大神社



石川:白山比咩神社



福井:三国成田山

## 2024年1月10日 二十歳を祝う会

今年度、二十歳を迎えた社員を囲み上司と共に、お祝いの会を開催しました。会では、滋賀 事業場長からお祝いの言葉と記念品が贈られました。引き続いて開催された昼食会では、二十 歳を迎えた社員が今後の抱負を述べるなど、二十歳の門出にふさわしい会となりました。

(担当部署:総務部 077-534-0956)

### 新成人おめでとう!

感謝の気持ちを忘れず、日々業務に 向き合い、一歩ずつ着実に成長して くれることを期待しています。 業務に対する責任感に加え、社会的にも 成人としての自覚をもって行動するよう にして下さい。

「正しいことを正しくやる、強い心」で お願いします。 ご成人おめでとうございます。今まで支えて頂いた方々への 感謝の気持ちを忘れずに、大人としての自覚と責任を持って 行動ください。時には大きなプレッシャーもあります。 意欲的に取り組めば切り開けるので、自分の可能性を信じて 大きく羽ばたいて下さい。

新成人としての自覚を持った行動を 心がけたいと思います。

また、ここまで育ててくれた両親に 感謝したいと思います。



無事に成人を迎えられたことを大変嬉しく思います。 これまで支えてくださった方々への感謝の気持ちを忘 れずに、今までに学んだ先輩方からの教えを基に、保 全マンとしての責任感を持ち、メリハリのある大人に なりたいと思います。

□二十歳になった今、ようやく大人の仲間入りができた喜びと同時にしっかりしなければという 気の引き締まる思いを感じます。

これからは大人としての自覚と責任を忘れず、 日々努力していきたいです。また今まで支えて くださった人達に感謝します。

# TPM全社活動報告会 報告事例紹介

10月27日に開催したTPM全社活動報告会より、報告事例をご紹介します。

(担当部署: TPM推進室 077-534-0956)

タイトル:『トレロン製糸工程安定化・新技術アイテム導入』

報告部署:愛媛保全事業部 アクリル繊維 G サークル

担当業務:東レ愛媛工場 トレロン生産設備の保全業務

(1) 既設機器改善による工程安定化

乾燥機ガイドローラー軸受けのグリス改善



背景

乾燥機機内ガイドローラー軸受け:回転不良で半年ごとに交換が必要 (軸受け要求仕様の定格荷重・温度・回転数は満足しており、回転不良の原因は グリスの劣化・硬化によるものと推定)

調査

グリス成分の 特性調査

現場は高温環境→耐熱性・離油性が重要 耐熱性・離油性に最も関係がある成分は、「増ちょう剤」と判明

選定

現場環境に合う 増ちょう剤を含むグリス選定 2019年:全系列に使用

2021年:グリスの硬化・油分離なく回転良好 回転状態をトルクによる定量的管理を実施し、 交換周期を確立

効果

軸受け交換周期:半年→4年 費用 87%削減!!

#### (2)ニップ圧力管理強化による糸束(トウ)の未延伸トラブル防止

背景

生産条件の延伸倍率に糸束が延伸できない品質異常が発生! →ニップローラーの周速が異なり、把持力不足で糸束滑りが発生していると推定

調査

A.必要ニップ力の確認→必要なニップ把持力があれば、糸束滑りは発生しない。 B.調査・処置 ニップローラー 把持力:片当たり、硬度:規定外れ→交換 ボトムローラー 表面摩耗大→交換・芯出し ニップシリンダー 切換弁:微小漏れ→整備・交換 C.処置結果→ニップローラー周速が同一となり、延伸率・品質が規格内

問題点

ニップローラー把持力の重要性の認識不足と点検・交換時の確認が不十分! →ニップ圧の管理強化、保全手法の見直しが必要

見直し 効果

#### 管理・点検強化

シリンダー、切換弁のエアー漏れ:エアリークビューアーで可視化 把持力: 感圧紙からプレッシャーインジケーターに変更し、定量的確認 →作業時間の短縮・業務効率化(作業時間 40 分/回)

### (3) 今後の予定

- ・動画ソフトを用いた作業要領書の活用
- ・ニップローラー同様箇所の調査・展開の実施